

# ハッピー・ツー・ウィークスとは



- ① 男性職員の**2週間以上**の育休等取得を促進する取組
- ② **令和6年1月**から開始
- ③ **生活スタイル**に応じた取得パターンを職員に提示

## ① スタンダード型

妻の出産前後に育児に伴う休暇を連続取得



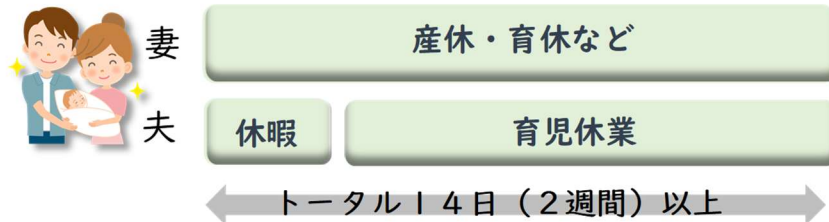
## ② セパレート型

妻の出産前後の必要なタイミングで育児に伴う休暇を分割取得



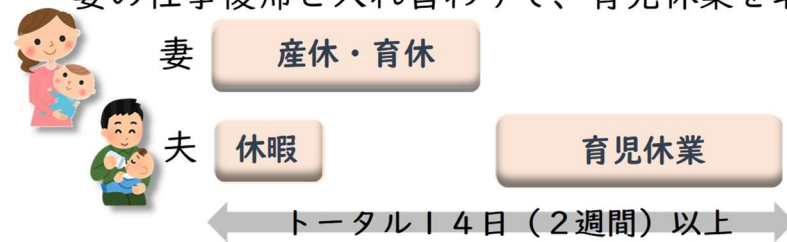
## ③ ダブルス型

妻の出産後、育児休業等を取得



## ④ バトンタッチ型

妻の仕事復帰と入れ替わりで、育児休業を取得



## ○取得パターンの説明

スタンダード型	<p>配偶者（妻）の出産前後に育児に関する休暇を<u>2週間（14日間）以上連続して取得するパターン</u>です！ 出産前後に一定期間仕事から離れ、子育てに取り組むことができる基本的なパターンです♪</p> <p>【配偶者出産補助休暇（3日）＋配偶者出産時育児休暇（5日）＋その他休暇など＝14日以上】</p>
セパレート型	<p>配偶者（妻）の出産前後の必要なタイミングで、<u>育児に関する休暇を分割してトータルで2週間（14日間）以上取得するパターン</u>です！ オン・オフのバランスを図りつつ、子育てに携わりたい方はこちらのパターンもご検討ください♪</p> <p>【配偶者出産補助休暇（3日）＋配偶者出産時育児休暇（5日）＋その他休暇など＝14日以上】</p>
ダブルス型	<p>配偶者（妻）の出産後、<u>育児に関する休暇に加え、育児休業を取得するパターン</u>です！ じっくりと子育てに取り組むことができます♪</p> <p>【配偶者出産補助休暇（3日）＋配偶者出産時育児休暇（5日）＋育児休業など＝14日以上】</p>
バトンタッチ型	<p>配偶者（妻）の出産後、<u>育児に関する休暇を取得した上で、配偶者（妻）の仕事復帰と入れ替わりで育児休業を取得するパターン</u>です！ 夫婦で育児を分担し、じっくりと子育てに取り組むことができます♪</p> <p>【配偶者出産補助休暇（3日）＋配偶者出産時育児休暇（5日）＋育児休業など＝14日以上】</p>

# ハッピー・ツー・ウィークスのカウント方法について

○ハッピー・ツー・ウィークス(2週間(14日間))のカウント対象は、以下のとおり。

- ・配偶者出産補助休暇・配偶者出産時育児休暇
- ・産前産後8週間以内に取得する年次休暇・夏季休暇・子の看護休暇・短期介護休暇、育児休業、部分休業

※14日間連続取得する場合は、週休日・休日も含めてカウントすることができる。

例1) 連続して14日間取得

日	月	火	水	木	金	土
	1/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

例2) 分割して14日間取得

日	月	火	水	木	金	土
	1/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

例3) 休業も組み合わせて14日以上取得

日	月	火	水	木	金	土
	1/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

配偶者出産補助休暇

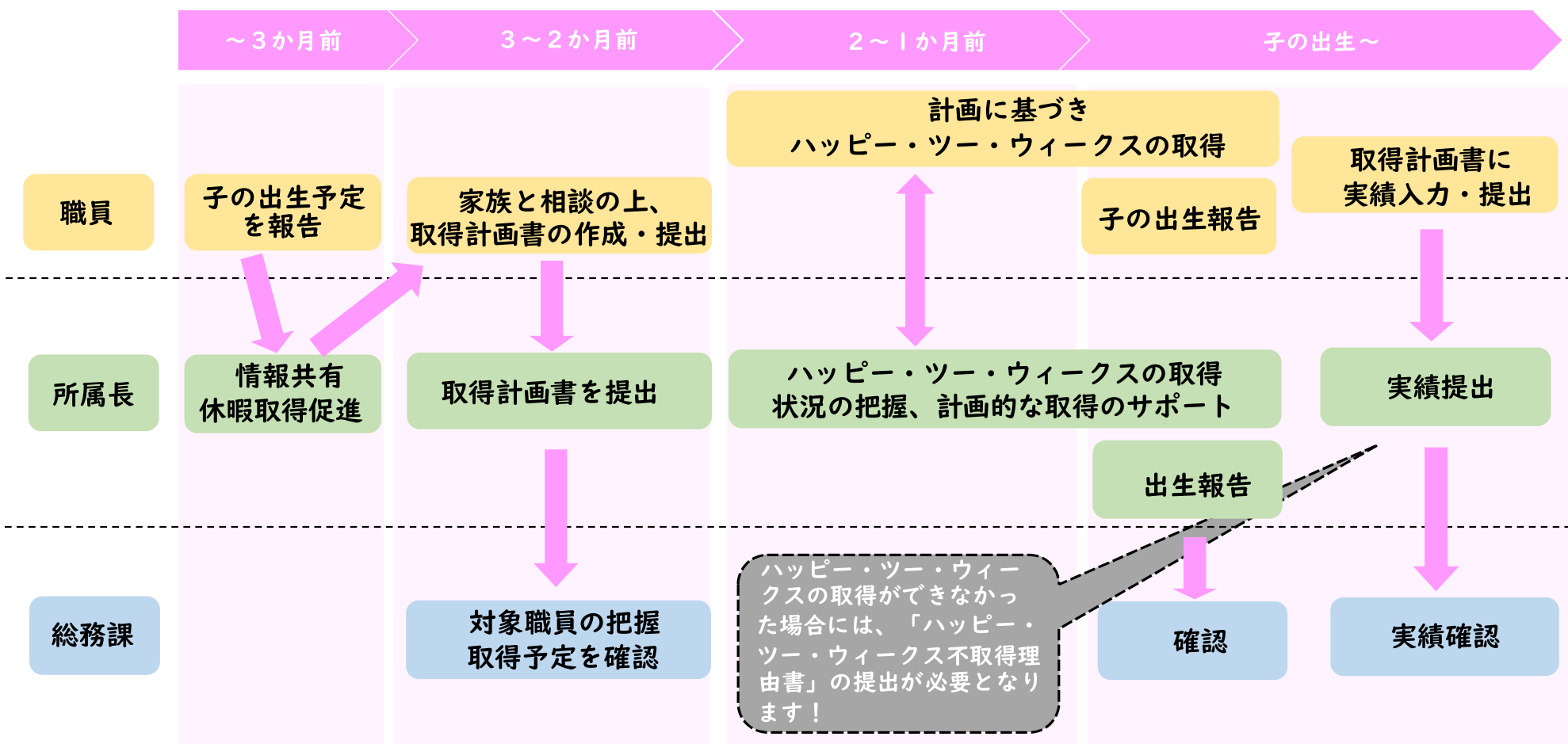
配偶者出産時育児休暇

夏季休暇

年次休暇

育児休業

# ハッピー・ツー・ウィークスの取得の流れについて



ハッピー・ツー・ウィークスの取得ができなかった場合には、「ハッピー・ツー・ウィークス不取得理由書」の提出が必要となります！